社会貢献とビジネスⅡ

科目ナンバリング　SOC-102
選択　　2単位

植田　隆彦

1. 授業の概要（ねらい）

企業に求められているCSR、SDGs、ESGに関する学習を通じて、サステナブルな社会を作っていくためには何が必要か学習します。

春期は主にCSR、SDGs、ESGに関する基本的なフレームワークを中心に学習しました。秋期は企業のガバナンス、ソーシャルビジネス、BOPビジネス、環境問題などについて、具体的な事例も取り上げながら理解を深めていきます。

授業でとりあげたテーマについて、適宜、課題を提出してもらいます（4−5回を想定）。また、日本経済新聞などからテーマにあった題材を適宜紹介して時事問題についてタイムリーに取り上げるようにします。

（注）CSR (Corporate Social Responsibility、企業の社会的責任)、SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)、ESG（Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス））

2. 授業の到達目標

CSR、SDGs、ESGに関する基本的事項について説明できる
ソーシャルビジネス、人権などについて理解する
具体的な事例を通じて企業の活動を理解する

3. 成績評価の方法および基準

中間テスト30%、期末テスト50%、授業への取組（課題提出・出席など）20%

4. 教科書・参考文献

参考文献

CSR検定委員会　『CSR検定3級公式テキスト』　株式会社オルタナ
駒崎弘樹　『社会を変えたい人のためのソーシャルビジネス入門』　PHP新書

5. 準備学修の内容

新聞、雑誌などに記載されているCRS、SDGs、ESGに関する記事に興味をもち理解すること
「CSR検定3級公式テキスト2021年版」は出版社（オルタナ）もしくはアマゾンでないと購入できないようです

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション。春期の振り返り
【第2回】　企業のガバナンス（G）について学習します（会社法、会社組織、役員の役割など）
【第3回】　企業のガバナンス（G）について学習します（コーポレートガバナンスコード）（オンライン授業）
【第4回】　ソーシャルビジネスの基本的事項について学習します
【第5回】　ソーシャルビジネスの事例について学習します（グラミン銀行など）
【第6回】　BOP（Base of the Pyramid）ビジネスの基本的事項について学習します
【第7回】　フェアトレードについて学習します（仕組み、認証制度、市場規模など）
【第8回】　まとめと中間テスト
【第9回】　サステナビリティに関連する企業のディスクロージャー資料について学習します
【第10回】　環境マネジメントシステムなど、環境問題に関連する事項について学習します
【第11回】　生物多様性、水資源、森林資源、循環経済などについて学習します
【第12回】　海洋プラスチックごみ問題などについて学習します
【第13回】　企業とステークホルダーの会話のあり方について学習します（投資家と企業の対話ガイドラインなど）
【第14回】　企業の具体的な活動事例について学習します（CSRレポート、サステナビリティレポート）
【第15回】　まとめと期末テスト